

タイムラインの運用について

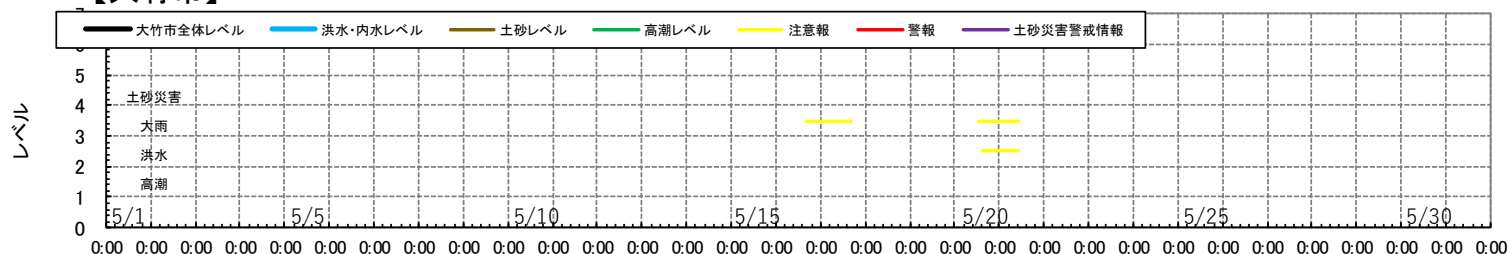
令和3年6月24日

小瀬川水防災タイムライン検討会

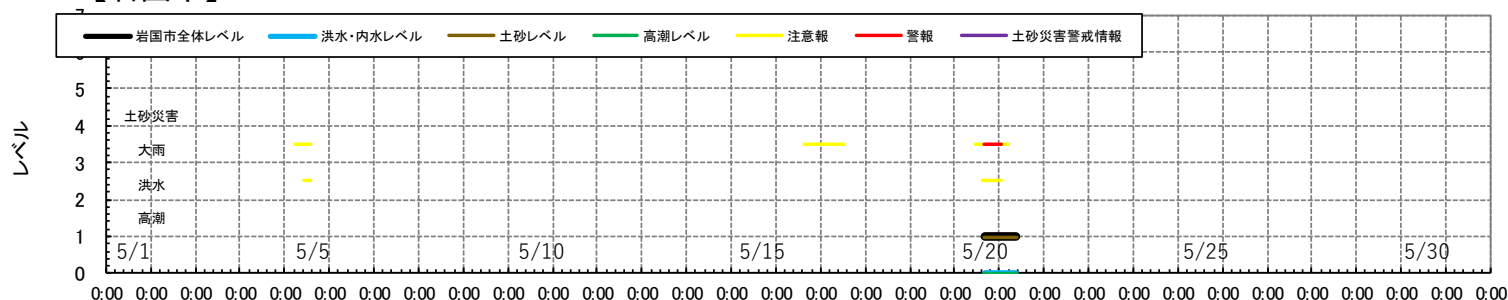
今年度のタイムラインの運用状況

- 本年5月の小瀬川水防災タイムラインの運用状況を以下に示す。
- 岩国市では、大雨警報(土砂災害)の発表に伴い、20～21日にかけてステージ1で運用が行われている。
- 和木町では、注意報が発表されたため、岩国市と同様の時間帯において立ち上げを行っている。大竹市では立ち上げは行われていない。
- 岩国市、和木町では、タイムラインのトリガーに従った運用が行われている。

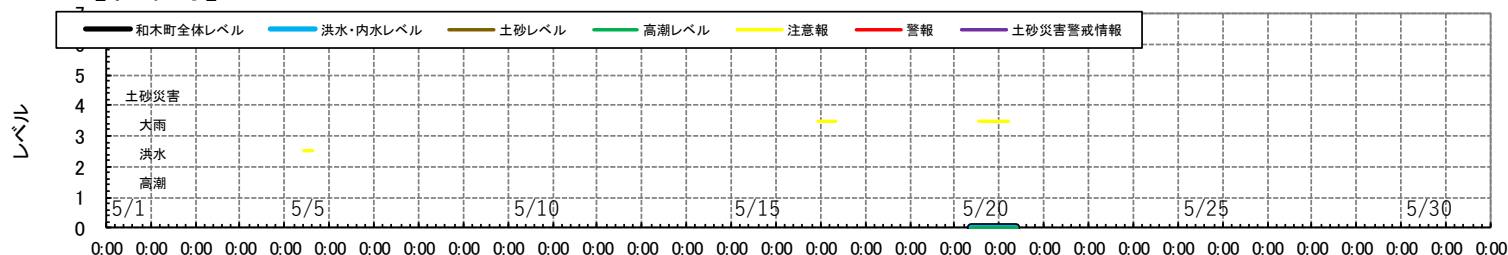
【大竹市】



【岩国市】



【和木町】



タイムラインの立ち上げ、レベル移行の運用(案)

5月に行った太田川河川事務所、气象台、大竹市、岩国市、和木町による協議の結果、今年度より、以下の運用を実施する。

- 梅雨期間並びに小瀬川の出水期期間(6月16日～10月15日)は、**タイムラインレベル0とする。**
- その他の期間については、従来のトリガー通り、**太田川河川事務所、气象台、大竹市、岩国市、和木町が協議を行い、立ち上げを判断し、関係機関に周知する。**
- レベル移行に関して、**河川水位がトリガーとなる場合には、太田川河川事務所からレベル移行を関係機関に周知する。**
- 土砂災害のレベル移行に関して、**小瀬川流域以外の区域に大雨警報(土砂)や土砂災害警戒情報が発表された場合においては、小瀬川タイムラインのレベル変更は行わない。**